

## ご入園・ご進級おめでとうございます

いよいよ新年度が始まりました。今、新型コロナウイルスの感染が世界を席卷しています。オリンピックの延期、経済活動の停滞、教育福祉現場の混乱など様々な不安やストレスを感じていらっしゃる方々、病に伏せる多くの方々がいます。

こんな時はコロナと生活の「両にらみ」の中で、少し生活のリズムをスロウダウンし、できた時間を有効に活用しようという気持ちの切り替えが必要です。

もちろん感染の拡大を防ぐために予防は大切です。しかし、一方で日頃の家庭生活や仕事などを振り返るいい機会として日頃気づかなかったことに目を向けるチャンスと捉えることもできます。

いずれにしても早期の終息を心から願っております。

さて、初めに、新入園児の保護者の方のために、少し園長の自己紹介をさせていただきます。

私は1963年に京都で生まれ、今年で57歳になります。神戸市に勤めて2年目を迎える長女と大学4回生になる次女そして妻の4人家族です。滋賀県彦根市にある滋賀大学に入学し、滋賀YMCAでボランティアリーダーをしておりました。卒業後は、神戸YMCAで主に青少年活動に携わり17年奉職した後、イエス団の本部事務局で10年間勤め、当園は今年で6年目です。

みどり野保育園は「キリストの精神」を大切にしていますので、2020年度の年間聖句と年主題を以下のように決めました。

### 年間聖句：コロサイの信徒への手紙 3章13節

「互いに忍び合い、責めるべきことがあっても、赦しあいなさい  
主があなたがたを赦してくださったように、あなたがたも同じようにしなさい。」

### 年主題：「楽しみを深める」～おもしろい！大好き！をもっといっぱい～

子どもでも大人でも苦しいことばかりが続くと周りに強くあたったりします。しかし、毎日の生活の中で小さなことでも大きなことでも、楽しみを見出すことができれば人にも優しくなれるように思います。

子どもたちには楽しい保育園生活を通して、いろいろなお友達や先生と出会い、自分がいろいろな人から「愛されているんだな」「生まれてきてよかったんだな」と十分感じられる心の根を育ててほしいと願っています。

日頃から、お気軽にお声掛けください。少しお話しするだけでも心が通じ合うことがあると考えるからです。それでは、これからどうぞよろしくお願いいたします  
ます

2020年4月1日

みどり野保育園 園長 中田一夫